

【令和6年度 年間活動計画】〔男子テニス部〕

1 目標

個人で競い合いながら団体として結果を残す(都立団体優勝、東京都団体ベスト16)
学習と部活動を両立させ、人として成長する
松が谷高校テニス部の伝統を受け継ぐ

2 指導方針

- ・挨拶、報告、整理整頓が定着するよう、日頃の指導を丁寧に行う。
- ・上位だけでなく、部員全員のテニス上達を目指す。
- ・各自が目標を持って練習に臨み、練習メニューを考え、運営できる体制をつくる。
- ・松が谷高校の校則を遵守するよう指導する。
- ・学習と部活動の両立をめざし、家庭での学習時間を確保させるよう早めに計画を立てる。
- ・体罰・暴言等がないよう共通理解を図る。
- ・多くの人に支えられていることを理解させ、人として強くなるにはどうすべきかを考えさせる。

3 指導内容

- ・部員個々の身体能力と技術向上を図る練習メニューを事前ミーティングを密にして計画的に考える。
- ・外部指導員と顧問全員が連携して部員の技術向上をはかる
- ・都内、他県の高校や専門学校、大学等に働きかけて合同練習や練習試合を積極的に設定する。
- ・高体連の主催大会、公立校大会、市民大会等の大会に可能な限り参加し、全員が試合を通じて成長できるようにうながす。
- ・各種大会の会場運営、審判を通じて多角的にテニス競技に関わる姿勢をつくる。
- ・定期考査後に素点の報告をうけ、学習との両立、健康、部内の人間関係等の課題を早期に把握する。

4 部員数

	男子	女子	合計
1年	14		14
2年	10		10
3年	6		6
合計	30	0	30

5 年間活動計画

4月	5月	6月
東京都高等学校テニス選手権大会(個人) 準決勝・決勝審判 新入生歓迎会	東京都高等学校テニス選手権大会(団体) 1年部内戦	関東公立大会選考大会(東京予選)
7月	8月	9月
都立対抗テニス大会(団体) 山中湖合宿3泊4日 部内戦	関東公立テニス大会(千葉白子) 東京都ジュニアティームテニスチャンピオンシップ 体験入部	東京都高等学校新人テニス選手権大会(個人) 準決勝決勝審判
10月	11月	12月
体験入部	東京都高等学校新人テニス選手権大会(団体) 部内戦	東京都立高等学校テニス選手権大会(個人) 準決勝決勝審判 ワイズカップ
1月	2月	3月
公立高校強化練習会	多摩西部テニス対抗戦(団体)	フジカップ 部内戦